

第2回置賜定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録

【日時及び場所】

日 時 平成30年10月3日（水）14時～16時15分
場 所 伝国の杜 小会議室

【出席者】

委 員 尾形健明委員、水野由利子委員、清野雅好委員、亀岡淑子委員、
我妻行芳委員、小川正昭委員、松田圭悟委員、佐藤みさ子委員、
遠藤央子委員、勝見英一朗委員、鈴木和他委員、藤倉利英委員、
高橋和衛委員、守屋由美委員、米野齊巳委員
(柴田正孝委員、宮原博通委員 欠席)

オブザーバー

置賜総合支庁総務課連携支援室長、長井市総合政策課総合戦略主幹、
南陽市みらい戦略課長補佐、高畠町企画財政課長補佐、
川西町未来づくり課長、小国町総務企画課企画財政室長、
白鷹町企画政策課長、飯豊町総務企画課長

事務局 米沢市企画調整部総合政策課長、総合政策課長補佐、
総合政策課企画調整主査、総合政策課主任、
置賜広域行政事務組合総務課広域連携主幹、総務課課長補佐

【次第】

- 1 開会
- 2 議事 置賜定住自立圏共生ビジョン（案）について
 - (1) 定住自立圏共生ビジョンについて P1
 - (2) 圏域の概況 P2
 - (3) 圏域の将来像 P11
 - (4) 具体的な取組 P12
- 3 その他
- 4 閉会

【議事録（要点筆記）】

会長あいさつ

第2回目の懇談会となるが、今日のメインは、共生ビジョンの素案についてしっかりと勉強することだと思うので、その部分にしっかり時間を割いていきたい。議事進行に御協力をいただきながら進めてまいりたい。

2 議事

事務局 「今後のビジョン懇談会の進め方について」に基づき説明

(1) 定住自立圏共生ビジョンについて

(2) 圏域の概況

(3) 圏域の将来像

事務局 共生ビジョン (案) (1) ~ (3) まで一括説明

3 圏域の将来像について

【案】①自然・人・歴史・未来 共存共栄する「おきたま」

②誰もが住みやすい地域へ 「おきたま」

③つながる おきたま 共存共栄へ

会 長 圏域の将来像、キャッチコピーについて議論していきたい。まずは、今の説明について、御意見、御質問はないか。

委 員 自然に関する記述がない。自然災害が多発していることもあり、過疎地域、人口減少が進む中で自然に対するアプローチの仕方を将来として考えていくことが必要。

事務局 「地域資源」として一括りにしてしまった。文言を追加していきたい。

委 員 (1)の最後の段落4行が将来像のまとめだと思うが、一文でまとめると主張が分かりにくい。ここでは「様々な分野において連携を深めること」、「諸機能を総体として確保する(互いに諸機能を補完し合うということと思う。）」、「特色を活かした共存共栄すること」という大きく3つの視点を一文にしているが、3点は区切った方が目指すことが明確になる。

【案】の3つについては、何をしたいかが分かりにくい。先述の最後の段落に出た3視点をつなぎまとめ、例えば「互いに補完し合い 連携し合って目指す 共存共栄の置賜地域づくり」とすると何をしたいが見えてくる。

委 員 勝見委員の発言の3つの方向性をよしとするか、もっと改善改良が必要かは、もう少し時間をかけたい。

委 員 【案】については、勝見委員の発言の3つの視点を全て網羅している③がよい。圏域の目指すものについては、地域内で人口の奪い合いをしているので、そういうものをなくすように、圏域内で連携を。

委 員 圏域の将来像を定めて具体的取組に持っていくより、計画を作る段階であれば両方一緒に考えていった方がよいのでは。この中から今選ぶというのではなく、具体的取組の計画を聞いたうえで、取りまとめてからでもいいのではないかと思った。

将来像の文言についても、もっと詰めてからまとめてもよいのでは。

委 員 ③が一番しっくりくる。共生ビジョンができる最初の意味は「つながること」だと思うので、難しい言葉を省いて「つながるおきたま」というのがいいと思う。

委員 キャッチフレーズは、簡単で、インパクトがあって、わかりやすい、という条件があると思う。そういった意味で、③が合う。

置賜がどうやってまとまっていったらいいかと考えるときに「共存共栄」は必要だと思うので、ぜひ「共存共栄」の文言を入れてほしい。また、一つになるんだということは「つながる」に表されるので、簡単明瞭で③がよい。

置賜は一つであるので、地域間の人口の移動では意味がない。いかにして人口を増やすか、人口対策に取り組むか、そういう視点で話し合いを持っていかなければならないと思う。

委員 これから具体的議論を始めるというときに、最初に結論を決めるのはどうかと思う。これは素案なので、最終的に結論を出すということでよいのだと思う。

「共存共栄」は漠然としていて、それでいて完結した言葉。定住自立圏の目的は、外から置賜の魅力を感じて訪れたい暮らしたいと思う人を増やすこと。置賜の特性は何なのかを我々も認識する必要がある。そこで初めて具体的な文言が出てくるのではと思う。

委員 決めるのは先でも後でも中身は同じなので、③がよい。それに向かって将来を見据えてやっていきたい。

委員 ③の方向性でよいが、文言については追い追い修正があろうと思う。

委員 「共存同栄」という言葉もある。第一印象として、定住自立圏構想の趣旨を将来像にもっと入れていいのでは。地域の人が住みやすく暮らしやすければ定住者も増えることを目指し、なおかつプラスアルファで定住する要素はあると思う。

委員 ③がよい。ただ、具体的にわかりやすく地域の方が捉えることのできるような将来像の説明が必要かと思う。

委員 ③が一番分かりやすくてよい。今後、具体的な取組をいろいろ詳しく聞いていきたい。

委員 具体的な取組をもう少し話をしたうえでテーマを決めていきたい。分かりやすさでは③だと思う。

委員 ③でよいと思うが、将来的なつながりや発展の期待を込めて「未来」という文言を加えたい。ただ、具体例を議論し方向性が見えたところで修正をかけていけばよい。

会長 ③に賛成の意見が多かったが、具体的な取組を議論しそれをフィードバックさせていくという形で進めていきたい。

「東洋のアルカディア」という言葉は活かさないか。米沢市の総合計画では「学園都市」と入れてキャッチコピーを作ったが、全国でも通用するようなものだと思える。

(以下、発言順によらず、取組の項目順に記載。)

4 具体的な取組

全体に関して

委員 新たな取組項目を入りたい場合はどのようなになるのか。

事務局 変更も可能だが、協定項目であるので、各市町の議会に提出する必要があるため時間はかかる。

委員 「活用を想定する補助制度等」が空欄のものは、すべて市町が負担しているのか。

事務局 国・県の補助金や別の特別交付税のメニューがあるものはここに記載しているが、空欄のものは特段の補助がないので、各市町が税金（一般財源）で捻出している。定住自立圏の事業にすれば、これまで市町の税金で賄っていたものがこの制度の特別交付税を充てられるようになり、財政的なメリットがある。

① 医療

ア 地域医療体制の充実

2 医療情報ネットワークの運営

委員 小国病院を受診した際に、置賜総合病院と情報を共有する「おきねっと」というシステムがあったようだが、これとは全く違うシステムか。

事務局 米沢市立病院を中心に構築している「医療情報ネットワーク」は「おきねっと」とは別で、おきねっとでは送ることのできない画像データなども送ることのできるシステム。

② 福祉

ア 子育て支援の充実 全般

委員 放課後学童クラブ、放課後教室の支援はどうか。学童クラブは、米沢市の協議会や県の協議会はあるが、置賜としての協議会がない。そういったつながりがあると自分たちで情報交換したり、飯豊少年自然の家での交流活動など子供たち同士の交流もできるのではないか。

事務局 あくまでも広域的な連携ができるものと考え、小学校区で完結する学童クラブは入れていなかった。そのような要望があることを把握していなかったので、担当課にも確認していきたい。

1 病児保育事業（病児対応型）の実施

委員 病児保育について、置賜で初めて運営したのが川西町。昨年度 528 名の利用のうち、半分が川西町の子ども、あと半分は他市町村の子ども。川西町の費用を支出しているので、財政的支援はありがたい。

事務局 圏域としてこういった施設の確保が必要ということでの提案。各市町の費用の持ち出しについては、共栄ビジョンに載せることで国からの特別交付税が充てられる。

委員 稼働率は 80～90%。ぜひ支援をお願いしたい。

イ 福祉・健康事業の充実 全般

委員 3人に1人は高齢者。ぜひ、高齢者に向けた取組を。

事務局 高齢者向けの事業は国の制度としての介護保険などがすでにあるが、今後検討していきたい。

2 ゲートキーパー養成研修等による自殺対策の強化

委員 置賜は自殺率が高いのか、だからこういった提案があるのか。

事務局 担当課から上がってきた提案であるが、全国的にも問題になっていて国でもこういった取組を行っており、課題としてあるから上がってきたものと捉えている。

委員 人口推計を見ても、これから高齢者が増え、生産年齢人口が減っていくので、元気な高齢者に社会に出ていってもらうためにも、介護予防の視点の取組があるといい。

③ 教育

ア教育環境・生涯学習の充実

1 白鷹高等専修学校教育充実支援事業

委員 白鷹高等専修学校には、どんな学校で何人くらいの生徒がいるのか。

委員 学校に行きにくい、行けなかった生徒等を受け入れている技能教育の専門学校で、募集定員が洋裁 15 名、和裁 10 名。霞城学園との提携があり、希望により霞城学園を卒業する資格ももらえ、その先に進学することもできるようだ。

委員 そのような学校が置賜にあるのは素晴らしいことだと思うので、ぜひ進めてほしい。

2 各種講座、企画展等の実施

委員 「つながるおきたま」の一方法ということで、合同講座を開催してほしい。置賜にある古墳群や史跡巡りなど、一日ではできないことを連続講座で行うなど検討してほしい。

④ 産業振興

ア 農畜産物等の振興

2 有害鳥獣対策の広域的対応の検討

委員 猟友会の高齢化により人手不足。森林里山対策と併せて力を入れてほしい。

イ 米沢牛の振興

3 先進的取組の推進

会長 受精卵の判別について山形大学工学部で研究している。優秀な受精卵を選び、着床率を上げることは非常に有益。ぜひ組み込んでほしい。

ウ 商工業の活性化と雇用促進

1 産業人材の確保・定着の促進

委員 商工業はこれだけか。もっと外向きに打ち出せる内容の事業はやれないか。それが力になるのではないかと思う。

エ 広域観光の推進

1 道の駅米沢を中心とした広域観光の推進

委員 まちナビカード（道の駅米沢の利用者に置賜管内を周遊してもらうための観光ツール）の利用状況からみると、観光客は道の駅で完結しており、その先には出かけない。限られた時間の中で観光するので、道の駅からその先に行くにはどうしたらいいかというと、どのくらいの時間でそこまで行けるのか、そこ

に何があるのか、どのくらいで観光できるのかをはっきり示し、ルートを作る
こと。モデルケースを何点か作って、地域の人が観光の仕方を PR する方が具
体的になっていいと思う。それを道の駅米沢から発信することが効果的。

また、置賜地域はインバウンドに成功したことがない。外国人観光客は庄内
などに行っており、理由としては、置賜は収客力のある大規模宿泊施設がない
ことや地理的に通過点となってしまうためだと思う。観光業は人不足もあり、
新しい観光コンテンツを掘り起こす、作り出すのは難しいので、ぜひ既存のも
の、例えば雪景色、星景色、森林、滝の景色など豊かな自然を活かしてほしい。

米沢牛も米織も質がいいが、価格が高過ぎて手が出ないということがある。
経費が掛からなくても PR できるものを、地元目線で掘り起こしていけるとよ
い。

委員 インバウンドについては、台湾からの誘客に力を入れており、10 年ほど前か
ら飯豊町が力を入れて取り組み、足がかりを作って、置賜で少しずつ成果が上
がってきている。県でも台湾からのチャーター便を受け入れ、また大手旅行会
社でも、置賜を通過するプランを作ったりと、まだ序の口ではあるが着実に進
みつつある。また、雪、桜をもっと売り込んでいきたい。

道の駅でも、さまざまな新規事業を展開していきたい。

委員 道の駅米沢の集客力を活用しながら各地域に観光客を流したいが、各地に点
在する観光資源の知名度、ポテンシャルが低いということもあり、その整備
もして連携するといった二段構えの施策が必要ではないか。

2 山形おきたま観光協議会による観光プロモーションの実施

委員 特にインバウンドなど「山形、置賜」といっても分かってもらえず、ひとつ
ひとつのコンテンツで分かってもらえるというようなことから、プロモーション
をおきたま観光協議会でやることにメリットがあるのかという検討も必要。
ルートや行程が大事になってくるので、そういう意味では、例えば県などもっ
と大きな組織で、またエアポートのあるエリアで行うなどしたほうが効率的で
具体性もあるのではないか。

3 地域連携 DMO の運営

委員 DMO は観光をビジネス化する切り札。なおかつ地域経済と連携する大きな動
きとなることから DMO という組織をつくることによって観光の生まれ変わり
となることに期待している。DMO はビジネス行為として動いており、観光協会
はプロモーションという二重構造になる点では、今後取り組んでいく中で議論
は必要。

委員 どの観光協会と地域連携 DMO を構築するかということは別としても、他の市
町と DMO の連携はぜひ進めてほしい。観光客には観光の目的となる視点がある
ので、その視点ごとに観光ルートを整備してはどうか。そのためには各地域の
観光協会などが話し合いの場を設けるなども必要になってくるだろう。なおか
つ DMO がゲートウェイになるということから考えれば、置賜全域で進めていっ
てほしい。

⑤ 環境

ア 環境の保全

1 環境保全及び循環型社会構築事業

2 森林・里山対策の検討

(④ア2 委員の発言参照)

⑦ 消防・防災体制の強化

1 消防機能の強化

委員 消防について、置賜広域行政事務組合と西置賜行政組合で行っているが、一本化しないのか。

事務局 事務局でも可能性を考えたが、水道の広域化と同様、今後広域化することでのメリットがあるという機運が高まれば検討することにもなる。現時点ではそこまでの熟度がなかった。

委員 防災意識の高揚の視点を盛り込んでどうか。自治組織などに積極的に呼び掛けるなどして防災意識の高揚を図ってほしい。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

①交通

ア 交通ネットワークの維持・整備

1 圏域内鉄道路線の利用促進

委員 フル規格新幹線の整備の項目は必要ないか。

事務局 具体的に「フル規格」とは記載していないが「山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟等の事業」に含まれる。

3 路線バス等の運行、維持

委員 免許証を返納した高齢者の方など、足のない人が白鷹から置賜総合病院に行くのが大変。そういった広域な連携を検討してほしい。

会長 個人病院から置賜総合病院を紹介された場合など、米沢でも同じことが言えるので、ぜひ取り組んでほしい。

5 広域的な公共交通網の整備に向けた検討

委員 先ほどの白鷹高等専修学校に通学する生徒のことを考えると、交通の負担は大きい。ぜひ置賜一円の交通網の整備を進めてほしい。

事務局 今すぐにバスを通すとかダイヤ改正するとか、現時点で実現するというのは困難であるが、「4 既存公共交通の利用拡大策の検討」の例にあるように、各市町で継続して協議検討をしていく。

委員 路線バスの運賃がとても高い。子育て支援にも関連するが、中学校までは通学に係る支援があるが、高校進学にあたり、交通手段により進学先を選ぶなど影響してくる。交通網に関しては、置賜地域は非常に広いので、公共交通ですべてをつなぐのはとても難しいと思うが、通学の高校生までは、何かしらの支援があってもよいのではないか。

②移住・定住・交流

ア 移住・定住・交流等の推進

1 広域連携による移住交流促進事業

委員 「置賜地域移住交流推進協議会」とはどんな組織か。実績はどうか。

事務局 県が中心となった組織で3市5町が協力し、主に県外からの移住希望者に対する活動をする組織。首都圏で移住希望者向けのイベント等を行ったり、県内において実際の暮らしを体験してもらうなどの活動をしている。平成27年度からの取組。実績は手元に資料がない。

3 婚活支援事業

委員 どこの市町村でも課題となっており、何らかの結婚対策事業をしているようだが、市町単位で地域を限定していると人が集まりにくい。これこそ置賜一円で広域的に取り組むべき事業だと思う。置賜広域行政事務組合でも事業を行っていたと思うが、実績などどうか。

事務局 平成23～29年度までイベント型の婚活事業を実施していた。はじめのころはカップル成立までを事業としていたが、最近はそういうスタイルでは参加してこないため、出会いの場を提供するまでの事業に移行していった。よって、カップル成立数などのデータはない。また、イベント型を実施しても参加者自身に前向きな意思がないとカップル成立にも至らないため、結婚を望む人の広域的なデータベースづくりなどの方向で取り組みたい。婚活支援員によるマッチングなどで成婚率が高いようだ。

委員 支援員制度や情報交換など、何らかの形で、ぜひ置賜一円としてこの事業を検討推進してほしい。

その他

委員 特別交付税の交付のされ方は。案の中には「検討」と付くものがあるが、検討に外部人材を活用したりするなど何らかの事業費も発生すると思うが、内部検討に対しての交付税もあるのか。また、継続して行っている既存の事業に対してはどうか。

事務局 定住自立圏構想においては、特別交付税の財源措置があり、支出したものについて国に報告することにより、あとで交付税が入ってくるというもの。よって、検討事業でも支出があれば該当するが、検討だけで事業費の発生していないもの、支出していないものについては交付税は出ない。既存事業でも、広域で実施しているということで整理して、ビジョンに載せて実証するというのであれば問題ない。

委員 国に予算を出す必要はないとしても、予算編成は行うと思うが、その予算の重要度は。

事務局 各市町ではビジョンに掲載した事業で財政措置の上限1,500万円になるように事業費を積み上げる。実際に支出した金額で国に申請することで、1,500万円を上限に交付税が入ってくる。

委員 財政的に非常に有効な制度と思う。

会 長 今日の会議中に発言できなかった意見や、他の委員の意見を聞いてみての意見など、机上の様式に記入して後日事務局に提出してほしい。
以上で、議事を終了する。

3 その他

事務局 先ほど会長よりあったとおり、ビジョン素案についての御意見を別紙様式により事務局までお寄せいただきたい。

今回は、11月6日（火）に開催したい。御案内は別途差し上げる。